



# 貴船だより

令和6年1月9日発行 第9号

大田区立大森第一小学校

校長 鈴木 伸作

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://academic2.plala.or.jp/omr1-e/>

## 寒い冬を迎えて

校長 鈴木 伸作

新年明けましておめでとうございます。本年も本校へのご理解とご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

さて、3学期が始まりました。今年の干支は「甲辰」。辰は古代中国では権力の象徴、縁起の良い生き物とされていたそうですが、辰が動き回ることによって空間が振動し、万物が「ととのう」という意味もあるようです。今年の世界で起こっている様々な課題が少しでも「ととのう」年になればと期待したいと思います。

昨年は猛暑の夏が続き、秋の季節が短く、あっという間に冬になりました。学校の木々も葉を落とし、冬の準備万端といった様子です。木々はこれから暖かい春になるその日まで、じっと寒い冬を耐えしのぎます。実はこの寒い期間がとても重要で、木々にとっては春に人の心を惹きつけるような花を咲かせ、青い葉をたくさん茂らせ生き生きと伸びるために栄養をじっと蓄える大切な時期だそうです。

子どもたちにとって、1年中、毎日が楽しいということはないと思います。頑張らなくてはならないこと、なかなかうまくいかないこと、目標に向かって努力しなければならないこと等々、大人も同じですが、つらいことも、悲しいことも、うれしいこともあるからこそ大きく成長していくことができるのでしょう。大変な時こそ、心の栄養をじっと蓄える時期なのかもしれません。私たち大人は、ある時は子どもを励まし、ある時はそっと見守り、子どもが必要としている時には手を差し伸べる。大人の立ち位置は本当に難しいですが、子どもが自立できるようになるまで試行錯誤を続けていきたいと思っています。

### <お知らせ>

大リーグ選手の大谷翔平選手よりグローブが寄贈されました。「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。グローブを寄贈することで、子どもたちが野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしいと願っています。」とコメントしています。本校の子どもたちにもこのグローブを手にもってもらい、大谷選手の思いを少しでも伝えたいと思います。

日	曜日	1月行事予定 ( )数字は学年	放課後遊び
9	火	始業式 安全指導日 4時間(全)	
10	水	給食始 校内書き初め実施日 昔遊び月間(～27日)	
11	木	発育測定(5・6) 縦割り班写真撮影 補習教室	○
12	金	衛生検査・読書タイム 発育測定(3・4) 社会科見学(6)	
13	土		
14	日		
15	月	一校一取組週間 全校朝会 発育測定(1・2) ランニングタイム 委員会活動(4代表・5・6)	
16	火	なかよしタイム(朝) 補習教室	
17	水	児童集会 校内書き初め展(～2/3) 特別時程 5時間(全)	
18	木	補習教室 特別時程 5時間(全) 個人面談 校外学習(2)	
19	金	記名タイム・読書タイム 特別時程 5時間(全) 個人面談	
20	土	土曜授業 土曜補習	
21	日		
22	月	全校朝会 クラブ活動(4～6)	
23	火	児童集会 補習教室 特別時程 5時間(全) 個人面談	
24	水	体育朝会(1・2) 校内研究授業(5-2) 特別時程 4時間(全) 5-2のみ5時間	
25	木	体育朝会(3・4) 昔あそび交流会(1) 補習教室 特別時程 5時間(全) 個人面談	
26	金	体育朝会(5・6) 誕生会給食 特別時程	
27	土		
28	日		
29	月	短なわ月間始 全校朝会 特別時程 5時間(全) あいさつキャンペーン始(～2/3) 個人面談	
30	火	海苔つけ体験(3・4) 補習教室 特別時程 5時間(全) 個人面談	
31	水	クラブ発表(展示～1/5) 特別時程 4時間(全) 研究授業(5-1のみ5時間授業)	

※ 行事予定は変更になることがあります。

1月  
目標

生活目標「ものを大事にしよう」

保健目標「教室の空気を入れかえをしましょう」

給食目標「毎日の食事に感謝をしよう」

### 1月24日～30日は「全国学校給食週間」

学校給食は、児童の適正な栄養摂取を促すだけでなく、集団での食事のルール・マナーの指導や、「食」への感謝の心を育成する役割もあります。感染症の影響は続きますが、学校教育の一部として、総合的に「食育」を行っています。

今年度、給食委員会では「リクエスト給食」や「全国学校給食週間にちなんだクイズ」に取り組んでいます。3学期の献立には、アンケートで選ばれたリクエスト給食も出されます。ご家庭でも、話題にしていたけると幸いです。

## 駅伝大会報告

～皆が見た景色とは～

駅伝担当 館岡将之

12月16日(土)に大田区小学生駅伝大会が行われました。5・6年生から大森第一小学校の代表として、計15名の児童が出場しました。結果は、見事、大一小歴代3位の記録でした。記録にも記憶にも残る駅伝大会となりました。走り終わった後の子どもたちの表情が輝いていて、忘れられない大会となりました。

今年度の目標を優勝と掲げ、厳しい練習を朝と放課後に行ってきました。全力で走り切ったその先に得られる達成感や気持ちの変化を子どもたちには実感してほしいと願い、指導をしてきました。その気持ちが子どもたちに通じ、当日逞しい姿を見ることができました。

6年生はこの想いや経験を卒業式や中学校に、5年生は6年生への進級に向けて必ず生かされると確信しています。学校一丸となって臨んだからこそ見えた景色があります。限界を超え続けたからこそ見えた景色もあります。1人1人が見た景色は違ったと思いますが、これから先、過ごす学校生活の中でこの経験で培った力を発揮して

いってほしいと思います。皆さんの応援が本当に力になりました。ありがとうございました。



## ミシンでソーイング

家庭科専科 大野菜生

2学期の学習では、5年生はランチョンマット、6年生はマイバッグの製作に取り組みました。5年生は、自分で考えた絵柄やワンポイントを刺繍することに苦勞しながらも、縫い幅や糸の始末に気を付けて懸命に作業を続けました。できあがると、布を広げて嬉しそうにしている姿が印象的でした。6年生は、自分に必要なバッグの大きさや形を考え、新聞紙で試作品を作ったことで、思った以上に布が必要なことや、ゆとりを考えて計画する必要性に気付くことができました。ポケットや仕切りを付けたい、飾りはどうしたらいいのかなど、授業を重ねるごとに、工夫したいことを見付けて意欲的に活動しました。最後に持ち手やマチを付けて完成させると、「できた～」と声をあげる児童が多く、達成感や製作の喜びを感じていました。



## 1年生の教室から ～生活科「幼稚園交流」～

1年 江野里美 伊藤綾音 福原未来

1年生の生活科の学習では、子どもたちの「やってみよう！」という気持ちを大切に、生活経験を基に様々な力を身に付けることができるような生活科の学習を目指しています。

2学期には、2年生との生活科見学で集めたドングリや木の葉などの自然物を使ってみんなで遊ぶものを作って楽しみました。「ドングリは転がりやすい」、「マツボックリはけん玉の玉になりそう」など、触って観察したり比べたりする活動を通して、特徴を生かして作りたいものを考えました。

初めて作る自分のおもちゃを気に入り、休み時間にも遊ぶ姿が見られました。お店屋さんごっこでは、「いらっしゃいませ」と自然に声が聞こえてきて、作ったものを自信をもって紹介しました。

活動の終わりには、幼稚園児を秋まつりに招待しました。看板・スタンプラリー・説明書作りなど「どうしたら幼稚園児に喜んでもらえるか」を考え、アイデアがたくさん生まれました。

また、的あての投げる距離を短くしたり、音あてゲームのヒントを考えたりと遊び方やルールを簡単にしたいなどの、思いやりの心が見られました。幼稚園児との交流の最後には、幼稚園の先生からアドバイスをいただきました。

### <幼稚園の先生からのアドバイス>

- ルールの説明の仕方が優しくて嬉しかったです。
- たくさんの遊びのアイデアが面白かったです。
- 説明書があるととっても分かりやすいと思います。

交流後には、「楽しかった」「また来て欲しい」と感想をもち、1年生にも良い体験となりました。幼稚園児との交流を通して、来年度に向けての成長が見られ、嬉しく思いました。

3学期の生活科では、今まで学んできたことを、新1年生にどのように発信していくかを皆で考えていきます。

